

令和3年度中学生チャレンジウィーク
アンケート結果

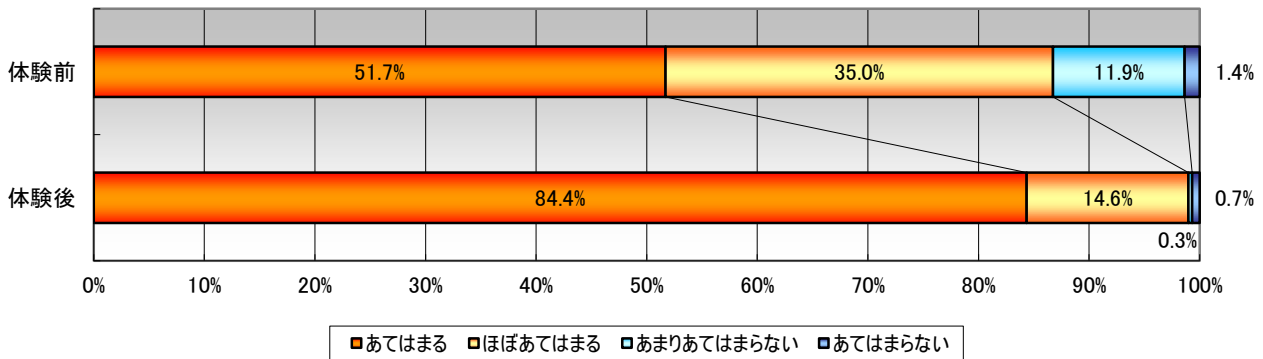
滋賀県教育委員会

令和3年度中学生チャレンジウィーク アンケート 結果

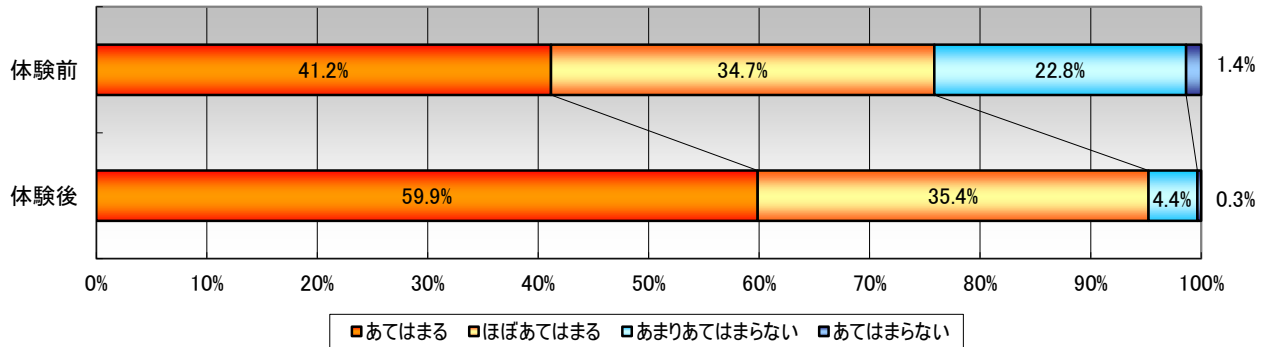
調査・まとめ	滋賀県教育委員会
調査時期	令和3年12月末現在
対象校	抽出 6校(12月末現在、実施済み14校中) 各市町教育委員会に設置学校数に応じて調査を依頼
対象者	・中学2・3年生 約300人 (事業の事前(体験前)と事後(体験後)に実施) ・保護者 約200人 (事後のみ) ・受け入れ先 約100人 (事後のみ) ・教職員 約40人 (事後のみ)
調査方法	記述式(選択・自由)によるアンケート調査

(1) 生徒アンケートの結果

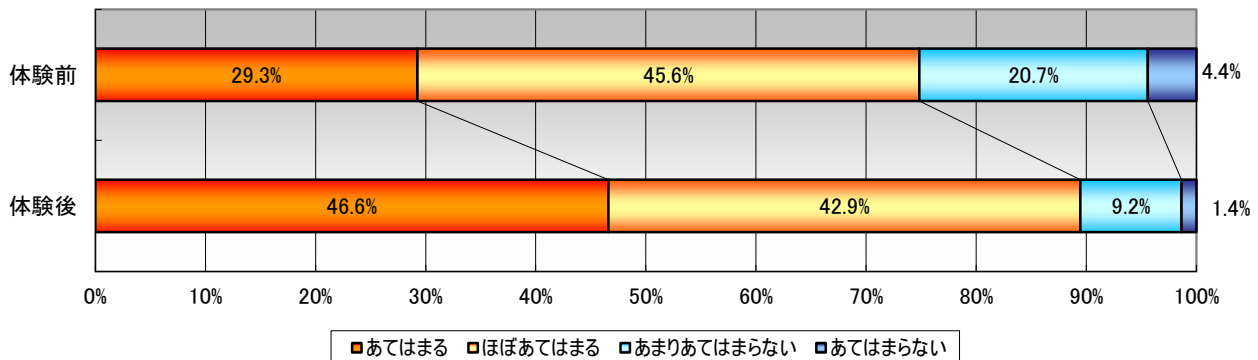
1 働くことの大切さや苦勞がわかる。



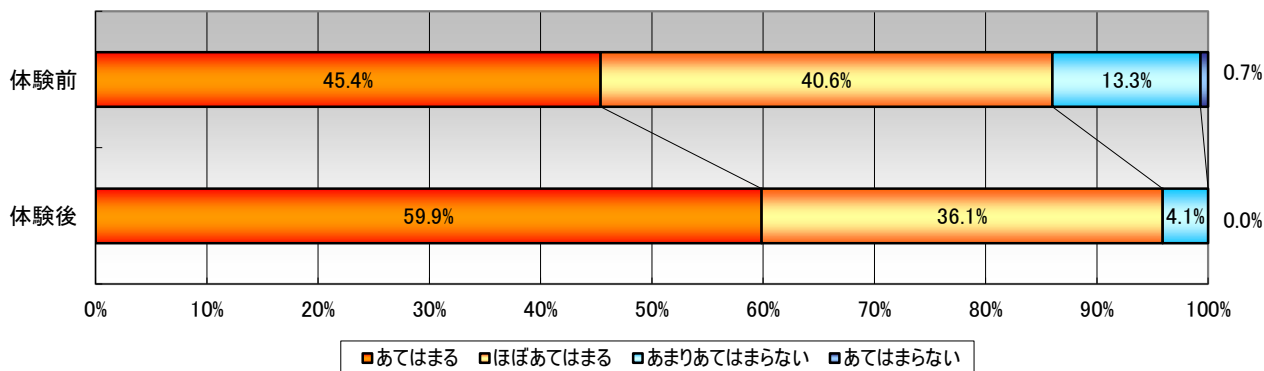
2 学習に前向きに取り組んでいる。



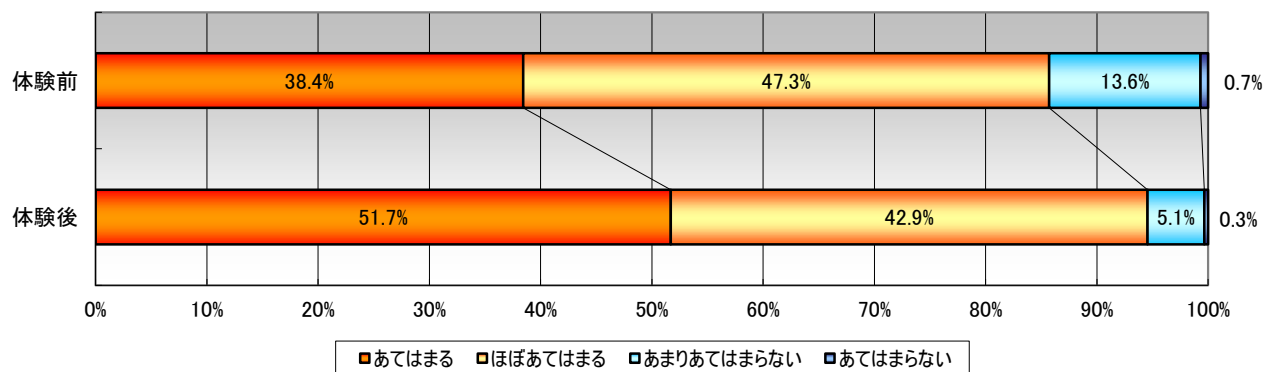
3 不得意なことや苦手なことでも最後までやり通している。



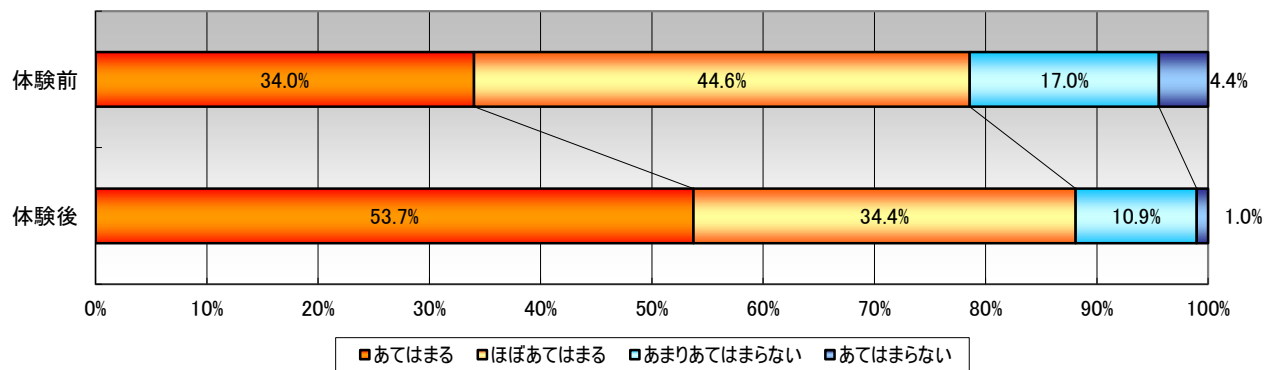
4 周囲と力を合わせて掃除や係の仕事をしている。



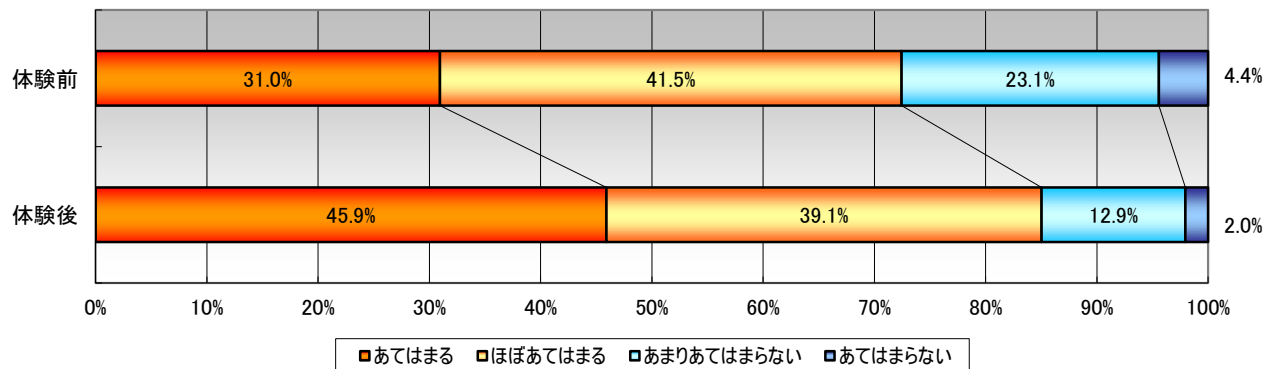
5 自分のよさがわかり、自分と異なる意見を理解しようとしている。



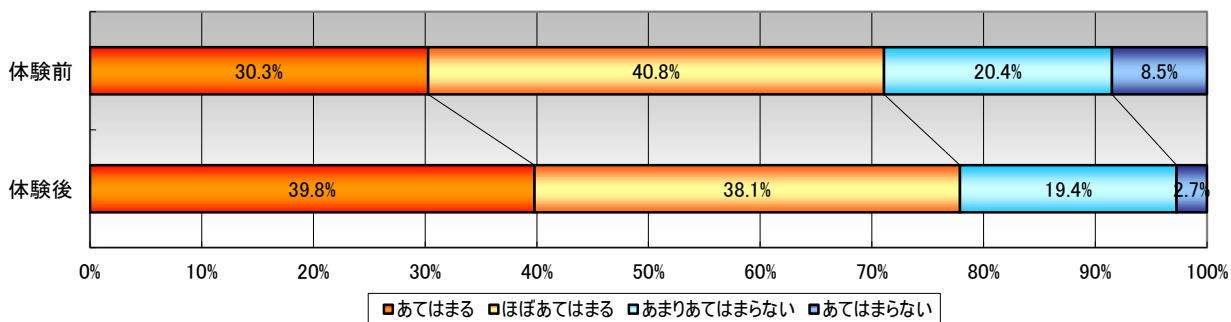
6 学校で学んでいることと社会のしくみがつながっていることを理解している。



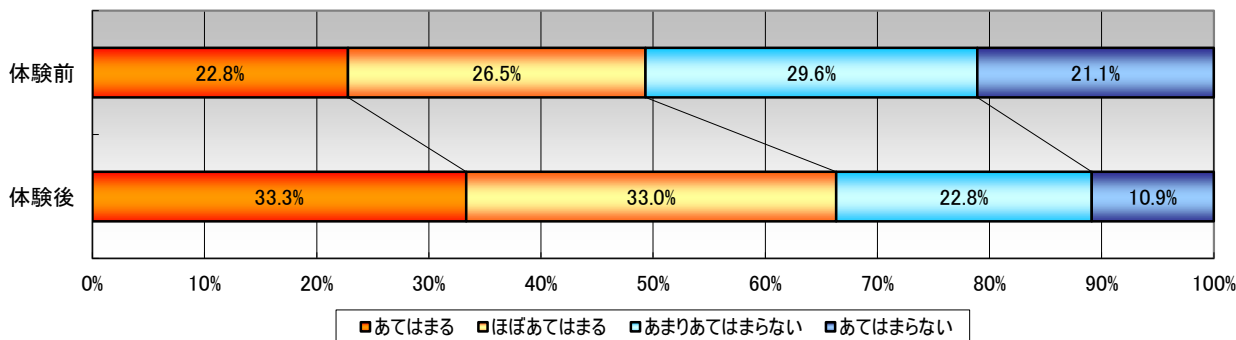
7 わからないことは、自分から質問をするなどして解決しようとしている。



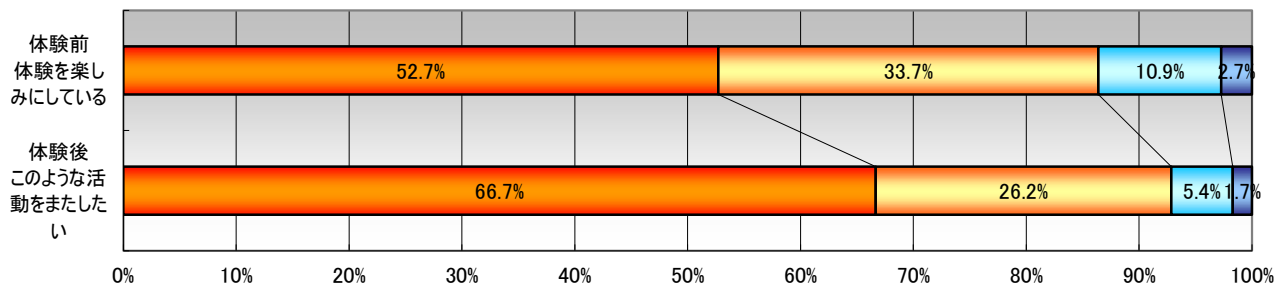
8 自分の進路やつきたい職業などについて考え今しなければならないことを理解している。



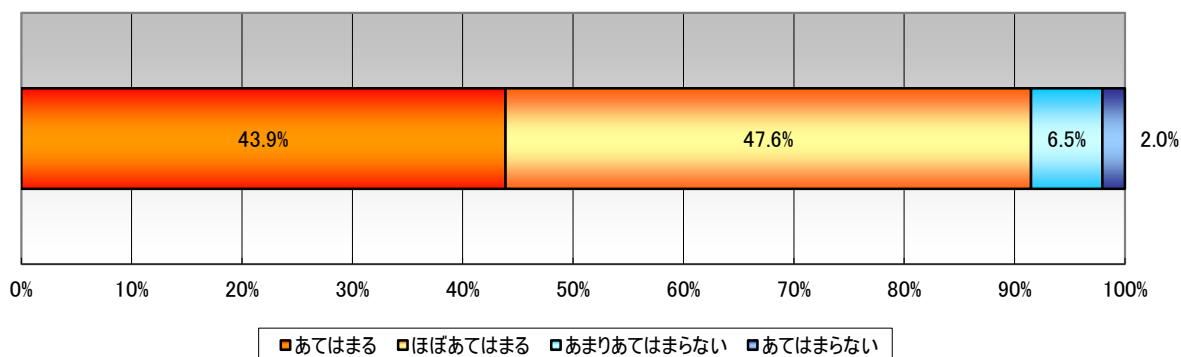
9 働くことについて、親(保護者)と家庭で話をしている。



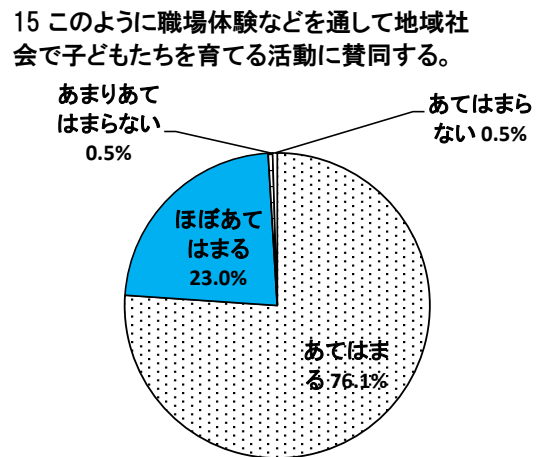
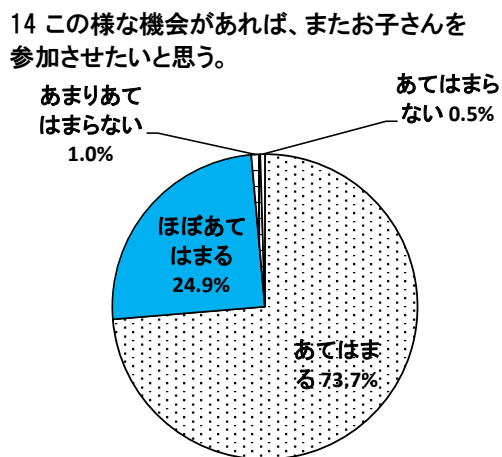
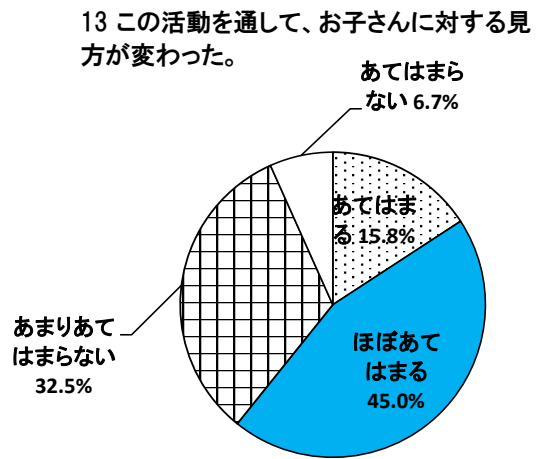
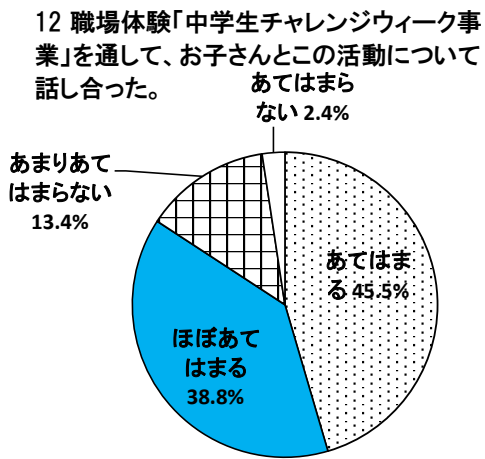
10 職場体験を楽しみにしている。



11 職場体験で自分のよさや適性などを発見したり、確認したりできた。

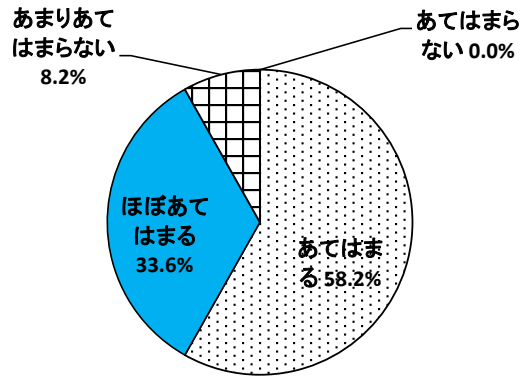


(2) 保護者アンケートの結果

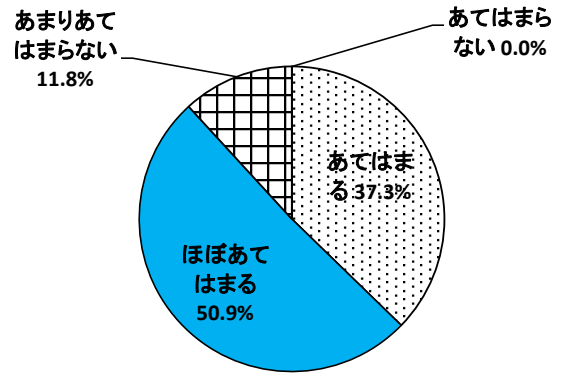


(3) 受入先アンケートの結果

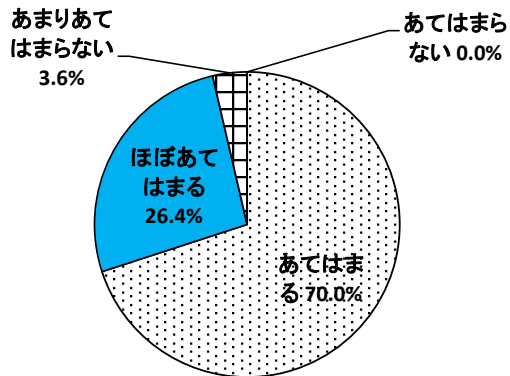
16 職場に来た生徒たちの取り組み方は積極的であったと思う。



17 この5日間の職場体験を通して、生徒たちに変化が見られた。

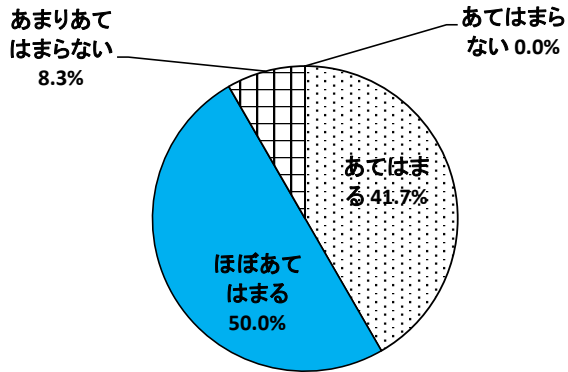


18 今後も職場体験として、中学生を受け入れる機会があれば協力したいと思う。

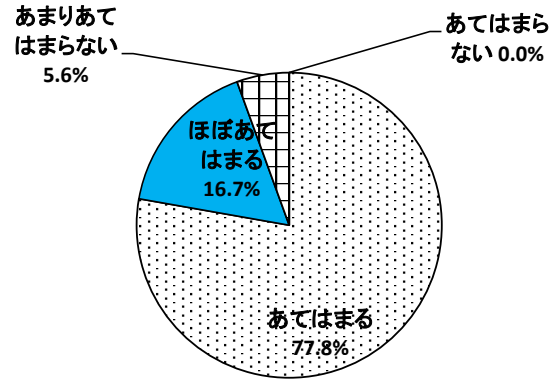


(4)教職員アンケートの結果

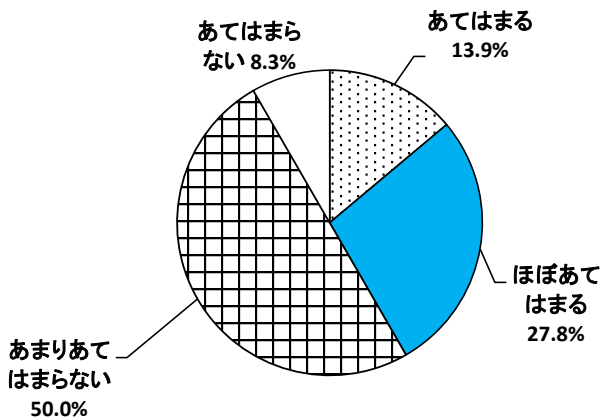
18 生徒一人ひとりを大切にした取組ができたと思う。



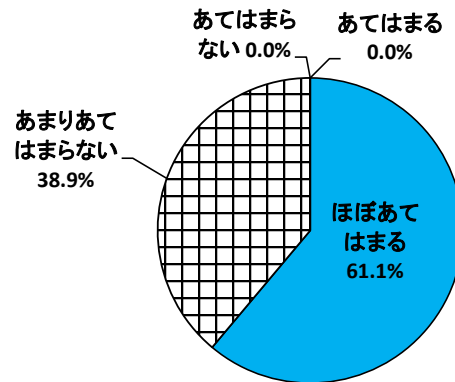
19 5日間の職場体験は、学校と社会をつなぐ活動であったと思う。



20 職場体験の実施にあたり、各教科において関連した内容を指導している。



21 この5日間の職場体験を終えて、生徒たちの日常生活に変化が見られた。



【自由記述の抜粋】

■生徒アンケートより

- ・体験に行く前は、何のために職場体験があるのか分からなかったけど、体験した後は、働くことのありがたみ、大切さを学びました。
- ・職場体験で疲れて帰った後に、お母さんが「疲れた」と言って帰ってくるのを見ると、少し気持ちが分かるなと思いました。
- ・体験に行く前は、8500人分の給食なんて機械がやっているだろうと思っていたけど、行ってみたら手作業がほとんどで驚いた。これからはもっと感謝して食べようと思いました。
- ・仕事の苦勞や大切さに気付けた。日常生活で使うものは当たり前にあるのではないと思って、日々感謝して使うようにしたい。
- ・命と関わる仕事の大変さや辛さに改めて気づかされた。職場体験をする前は親のこととか考えてなかったけど、体験を終えて、親の大切さを知った。
- ・人に言われずに、自分から動くことが大切だと感じた。
- ・何か1つのことをするにしても、他人や見本をただ真似るのではなく、自分で考えてすることに意味があると気づいた。
- ・社会のため、家族のために働くことの大変さを感じた。
- ・働くことがどんなに大変かを知った貴重な体験になりました。また、機会があれば、体験したいです。
- ・前までは、すごく楽しい職業だと思っていました。でも、職場体験をした後だと、楽しいけれど、すごく疲れる職業なんだと感じました。
- ・周りを見ることが、とても大切だとわかった。
- ・学校では大きな声で話せていたけれど、職場体験では声が小さくなってしまいました。
- ・あいさつの大切さがわかった。
- ・大きな声が出るようになった。
- ・実際に見て聞いて、初めて知ったことがたくさんありました。
- ・大人になったら大変なんだろうなと思っていたけれど、思っているよりも大変で、自分たちは3時に終わったけれど、大人の人たちは夜遅くまでできて、ほんとにすごいと思いました。自分の夢も変わった気がします。
- ・小学校の頃は、早く大人になって働きたいと思っていたけれど、職場体験を通して、すごく大変で、学校の楽しさに気づいた。
- ・仕事は、1つ終わったら終わりではなく、次々に仕事があることがわかった。
- ・簡単だろうと最初は思ってたけど、やってみたら結構大変やったし、働く事は大変だと言うことが分かりました。大人って凄いなと思いました。
- ・時間を見て間に合うようにしなければならぬし、周りを見て行動するのではなくて自分で行動しなければならぬんだなと思いました。
- ・お店の裏ではすごく大変なことがわかった。この前買い物に行って自分たちがやったものがあったって少し嬉しかった。
- ・やってみる前は、働くことは大変なことばかりだと思っていたけど、大変なことばかりではなく、楽しいことやうれしさも感じられた。

- ・保育園を希望したけれど、自分に合っているのかははじめ全くわからなかった。でも体験が終わるとすごく楽しかったし、みんなとコミュニケーションがとれたとわかってうれしかった。そして、少しだけ自信がついた。「やってみよう」と思うことが増えた気がする。
- ・学校より職場はとても大変なものだと思っていたけど、職場の人はとても楽しそうだった。
- ・太陽の光で何ができるのかなど、身近にあるものでどういうことができるのかを考えるようになりました。風力発電や太陽光発電をしているのを見つけるようになりました。SDGsについて考えるようになりました。
- ・働くことがどれだけ大変かということが改めてわかったし、周りの人に感謝の気持ちをしっかりと伝えたいと思った。
- ・言葉に気をつけるようになった。
- ・何事も積極的に聞くことができるようになった。
- ・楽をしてお金をかせぐことはできない。
- ・あいさつなどの礼儀は働くうえでとても大切で必要なことなので、今からでも気をつけていこうと思った。
- ・1つ1つのことを丁寧にするようになった。
- ・働くことの大変さ、楽しさを知ることができた。将来の夢の候補が1つ増えた。
- ・人の目を見て会話をするようになった。働くのは大変だし、疲れる。
- ・人との接し方がわかった。
- ・働くことはいいなと思った。
- ・働くことは難しいと思った。

■保護者アンケートより

- ・働くことの大変さや大切さを実感したようです。その中でもやりがいを見つけて楽しいこともあったようで、いろいろ話してくれました。職場の人間関係についても話し合いました。いろんな職業があって社会が成り立っていることも理解したようで、今一度、自分が就きたい職業を考える機会になったようです。コロナ禍でいろんなことが自粛になったり中止になっていますが、地域の方々の理解や先生方のおかげで、良い経験ができました。本当にありがとうございました。
- ・小学生の頃から保育士になりたいと言っており、今回、子ども園に体験に行かせてもらい、帰ってきて笑顔で「やっぱり子どもたちめっちゃかわいかった。やっぱり保育士になりたい！」と嬉しそうに話してくれたので、夢を確信できて良かったなと思いました。
- ・職場体験した日、子どもの嬉しそうな表情と、一日あった仕事内容、受け入れ先の方々との会話内容を聞き、こちらまで楽しくなりました。よほど楽しかったのでしょうか。年頃になり、なかなかお互いが声を出して笑って話すことも少なくなりつつあったので、親子にとってのコミュニケーション復活効果も。感謝の一言です。
- ・職場体験のしおりの感想を読みました。私が思っている以上にしっかりと自分の意見をもち、向き合い、体験してきたのだと知ることができました。自分の行動一つが良い方向にも悪い方向にも変わる、職場の雰囲気作りを大切にしないといけないと思ってくれたことが嬉しかったです。自分のした仕事や行いで、誰かを幸せにできる、そんな働き方、大人になってほしいと願っています。貴重な経験をさせていただきまして、ありがとうございました。お世話になりました。

- ・給食センターに行かせていただきましたが、自分が小さいころから食べてきた給食がこんな風に作られているんだということを知れて、また戻ってきた残食を見て、毎日の給食に感謝しなければという気持ちが芽生えたようです。希望して行った場所ではなかったようですが、大変貴重な経験をさせてもらったなと思います。ありがとうございました。
- ・周りから見ている以外の仕事が沢山あり、それを素早く、手際よくこなす為には自分はどのような行動を取らなければいけないのか、目上の人への対応など。大人なら当たり前に行っている事ですが、体験を通してたくさんの事を学んだように思います。普段なら何気なく素通りしている所でも、あの事業所はどんな人がどんな仕事しておられるのだろうか？など、他の職業にも興味をもつ様になりました。自分が将来の夢へ向かってどのような経験が必要なのかも考えたようです。
- ・とても毎日楽しそうに職場に通っていて、その日にした体験を、笑顔で話してくれました。
- ・普段、自主練習に使わせてもらっているテニスコートの修理やペンキ塗り、落ち葉拾い等、色んなことを体験させてもらうことができ、普段人にしてもらっていることを自分が経験することができ、人への感謝の気持ちを十分に感じる事ができたのではないかなと思います。また、職場の方々がとても温かく受け入れてくださっていたようで、作業しながらも色んな会話もしていただき、とても楽しかったそうです。どぶ掃除も、嫌がるのかと思いきや楽しんでいて「今日は、〇〇してきたわー！おじさんたちの凄さを感じるわー！」と、感謝の気持ちを言葉で表していました。貴重な体験をさせてもらえて良かったです。
- ・普段関わりのない年代の方々との貴重な時間を体験出来て、とても良い社会勉強が出来たと思います。働くと言う事、人の為に何かすると言う事、相手の事を思いやると言う事など様々な事が学べたんだなと感じられました。
- ・子どもは、まだまだ経験が少なく、地元地域で、子どもが知るような身近な職場がない状態で、自分が生まれ育ったところの職場が知ることができた貴重な経験だったと思う。
- ・当日まで準備している様子や記録している内容等を見て、対外的な対応ができるようになっていると子どもの成長を感じることができました。
- ・いつもとは違った視点で様々なことを感じる事ができ、将来のこと、自分の目標についても考え直す機会ができた。コロナで大変な中、受け入れて下さった地域の皆様に感謝です。
- ・第1希望の職場ではなかったため、どうかな・・・と聞いていましたが、いざ行ってみると本人の想像していたものと違う部分もたくさんあり、充実した3日間を過ごしていたようで、毎日、帰ってきてからは職場体験の話をたくさんしてくれました。職員さんと話して感じたこと、仕事内容、自分なりの気づき・・・全てがとても良い経験だったと思います。コロナ禍で色々大変な中、職場体験を受け入れて下さる地域の方にもとても感謝しています。近隣の中学校では職場体験がなくなったとチラホラ聞いていたこともあり、そんな中でも実施を進めてくださった先生方、ご苦労もあったと思います。本当にありがとうございました。
- ・とても生き活きとしていて、毎日楽しく体験できたと話してくれた。本人のやる気と職場の皆さんが温かく迎えてくださったおかげだと思います。また、このような仕事もいいなあと将来のことを考えるきっかけにもなったようです。体験できるうちに色々な仕事を見らえたらいいなあと思います。

- ・接客だったので、お客様に丁寧に、親切に……。大きな声で「いらっしゃいませ」「ありがとうございました」を気持ちよく言えるように心がけました。商品に髪の毛がついたりしないよう、しっかりと結ってあげました。牛乳の日付を向こう側にむけてしまい、注意を受け、え～っそんなことも知らなかったのか……。と少々ショックを受けたりしましたが、家の者が言うことはいい加減に聞くけど、お店の人のお話や注意は素直に聞けて良かったと思います。何事も全て勉強。友達のやさしさにも触れ、よかったです。
- ・その日の振り返りと、明日どのように取り組むかを自分なりに考えていた。楽しみながら前向きに参加していたと感じる。
- ・大変有意義な活動なので、機会を増やし、他の職場も体験させていただけるとありがたいです。
- ・与えられた仕事に対する責任感が自然と生まれて、よい体験になったと思います。
- ・最初に希望していたところにはいけず、あまり興味をもっていない職場にいきましたが、思っていたよりもとても丁寧にいろいろ教えていただいたり、優しく指導してくださったりしたので、働くことに対して前向きにとらえる第一歩となりました。
- ・体験中の3日間、とても疲れて帰ってきました。「楽だと思っていたけど大変だった」と話していました。働くことが大変だということを、よくわかったのではないかと思います。
- ・仕事の大変さ協調性などを学ぶことができたようです。一日の仕事を行った内容をテンション高く教えてくれました。一回りも二回りも心も体も成長できたようです。
- ・お金の使い方について話しました。3日間頑張っていたと思います。
- ・こっちから聞かなくても色んな話をしてくれて、とても嬉しい気持ちになりました。
- ・コロナ渦の中、受け入れてくださった企業さんに感謝申し上げます。働くことについて考え、労働者に対する見方が育ったように思いました。
- ・今回の体験を通して、少し自信がついたようで将来に対する不安が薄らいだように思います。

■受入先アンケートより

【印象に残ったこと等】

- ・礼儀正しい。行動の一つ一つに出ており、素晴らしかったです。
- ・従業員との作業では、指示待ちの姿勢でしたが、子ども達だけの作業では、考えて工夫する姿が見られました。
- ・体験4日目、職員が隣に居なくても、利用者さんに対し目線を合わせ、丁寧な声かけが自然と出来ていて驚きました。
- ・仕事に対してどうしたら良いか、何をしたら良いかを積極的に聞き、真面目に取り組んでいた。
- ・施設での勤労体験は毎日が外での作業であり、力仕事を伴うので生徒さんが疲れてしまうことを心配していましたが、連日にわたり元気よく、そして礼儀正しく活動してくれました。スタッフが声をかけるそれぞれの指示に対しても元気よく「はい。」と返してくれるのでスタッフ一様に感心していました。学校からの連絡で活動に心配りが必要な生徒さんのお話がありましたが、日程を通して元気よく活動していただきました。
- ・自分たちの普段知っている工事の作業は、工事全体のほんの一部であることを理解してくれて大変驚いておられました。ドローンや自動追尾機能付測量器などに関心がある様子でした。二人とも好奇心があり、これからに期待しています。
- ・お客様の接客をしっかりとできるようになった。仕事の流れを覚え、率先して仕事ができるようになった。

- ・仕事を指示する前に自ら気づいた仕事をやってくれた。わからないことはそのままにせず、すぐにその場で質問してくれた。常に笑顔で作業してくれた。
- ・初めてや不慣れなことに対しても前向きに行動できていたことが印象的でした。また、わからない時は、すぐに質問してきてくれました。
- ・最初、園児とどう関わってよいかわからない様子で、少し離れたところで立っていた中学生がだんだん子どもとなじんできて、積極的に遊ぶようになったこと。子どもと鬼ごっこをしたり、話すときは視線が合うようしゃがんだりするなど、子どもへの接し方がうまくなったこと。
- ・子どもたちに優しく声をかけ、要望を聞いてあげようとする姿は、ほほえましく見させてもらいました。
- ・「大丈夫ですか」「ここはこうですよ」とさりげなく声をかける姿に愛情を感じ取れました。
- ・自己紹介を兼ねた特技披露のとき、手作りびっくり箱で盛り上げてくれた。
- ・初日の夕方、感想を聞くと、「耳の遠い人には近くではっきりとした言葉で伝えるときちんと伝わった」と、自分なりに工夫して対応してくれた。
- ・短い期間の中で、こちらが伝えたことに素直にすぐに取り組んでくれた姿勢はとても印象的で、こちらも非常に助かりました。
- ・初日は恥ずかしがってまったく「いらっしゃいませ」は言えていなかったが、少しずつ言えるようになってきた。
- ・指示した仕事を、しっかりとやりとげてくれました。重い荷物を持ってくれたりして、とても頼りになりました。真面目な子たちでよかったです。
- ・保育の仕事に興味をもち「将来やってみたいな」という言葉が出たこと。
- ・お客さんからの「ありがとう」の言葉にとっても喜んでいたところが印象的
- ・働く意義を理解していた。
- ・教えたことを必死にメモしている姿が印象に残った。そのためか仕事を覚えるのも早かった。
- ・慣れない環境の中で集中力のいる作業を黙々としっかり取り組んでくれました。

【工夫されたこと】

- ・道の駅の裏側でしている作業も幅広くチャレンジしていただきました。
- ・利用者さんと交流がしやすいように、行事を行いました。
- ・体力仕事と事務仕事を交互にして貰っています。
- ・1日の終わりに振り返りをして、中学生の気持ちや思いを伝えてもらいました。感じたこと、思ったことに対して、受け止め、アドバイスしたり気持ちを伝えたりすることで緊張もほぐれていったのかとも思います。
- ・「いろんな子と関わりたいから毎日同じクラスより違うクラスに順に入りたい」と言ってくれましたので、年長・年中の3クラスをローテーションでしてもらいました。他にも乳児クラスの手伝いや給食の配膳、園外へのどんぐり拾いなど、短い期間の中でもできるだけいろんなこども園での体験ができるようにたくさん動いてもらいました。
- ・説明や社内だけでなく、実際に現場に行き行って器具を触ったり、作業をしてもらい普段知ることができない建設業の内側を知ってほしいと内容を検討しました。
- ・店ではホールと厨房の仕事が主であるが両方経験できるようにしたことで、大体の仕事の内容がわかってくれたと思います。スタッフがマンツーマンで指導することにしました。
- ・事前に中学生にやっていただく仕事をリストアップして、できるだけ手持ち無沙汰にならないように気を付けた。

- ・担当部署だけでなく、店全体でむかえる雰囲気を作りました。
- ・オリエンテーションに時間をかけ、丁寧に仕事の説明をした。担当クラス別の色の名札を作ってもらった。自分で事前準備をしてから体験に臨むのはよいことだと思う。
- ・子どもたちと遊ぶことだけでなく、着脱の補助や検温等、中学生でもできることはなるべく手伝ってもらえるようにしました。
- ・図書館の仕事を知ってもらうために、装備や修理、レファレンスなど幅広い仕事内容を体験してもらった。
- ・一緒に楽しめること（芋ほり、レクリエーション等）を考えました。
- ・1日の中で同じ作業が続かないように、様々な作業を体験していただきました。難しい作業はできる部分を考えて体験してもらえるようにしました。
- ・介護職が嫌な仕事であるという印象がないよう、楽しく仕事の経験ができるように工夫させてもらった。
- ・できる限り、利用者と接する機会を多くした。普段利用者側では目にすることが少ない、点検や作業を職員と一緒に行うようにした。
- ・各訓練（火災、救急、救助）を実施し、人の生命、身体および財産を守るための使命感、チームワークの大切さや、任務を終えた後の達成感、やりがいを感じてもらえるような内容で実施した。
- ・ただ作業するだけでなく、お客様のものを取り扱っているということを知ってもらい、一つ一つ作業の中にある注意点を覚えてもらえるように説明しながら作業してもらった。
- ・当社の職員全員が中学生と関われるように工夫した。
- ・誰かの目の届く所での作業を心がけた
- ・中学生と積極的に会話をした。いろいろな質問がしやすいように場の雰囲気作りにも力を入れた。
- ・保育園の仕事をよく知ってもらうため園児と関わるだけでなく行事で出し物をしてもらったり、園内研修に参加してもらったりした。
- ・生徒それぞれの個性や特性に応じた受け入れ学年を選んだ。

【ご意見】

- ・想像以上に動いてくれたので驚きました。いろいろな中学生が体験していただいている旅館ですが、そういった中学生と比べても、今回体験に来た中学生の所作は素晴らしかったです。
- ・私共高齢化の職場で中学生の若い力をもらいました。
- ・地元の次世代の子どもたちを地元の関係団体や企業であたたかく見守ることができ、成長の一助の末端を担えることは嬉しいことです。どうしてもコロナのことが心配にはなりますが、感染対策を万全にしながら今後も継続できるといいですね。ご依頼があればいつでも受け入れさせていただきます。
- ・とても素直で、元気(笑顔)な生徒さんでよかったです。来年も受け入れをしたいと思います。
- ・オンラインでのやりとりや、通信販売の普及により、していただけることが限られているため、思っているような体験がしていただけない事が申し訳ないです。
- ・子どもたちにとっても企業にとっても、いい教育の場だと思います。今後も積極的に協力させていただきます。よろしくお願ひします。
- ・とても良いことだと思います。地域に根差した企業としてできる限り協力させていただきます。

- ・年2回実施でもよいかと感じた。職場体験後にも交流できる機会があればよいかと感じた。
- ・コロナ禍ということもあり、午前みの体験となってしまいましたが、できれば1日を通して体験していただければと思います。
- ・中学生のみなさんにとって、よい体験となると思いますので、取り組みが続いていけばいいなと思います。
- ・本当に良い機会だと思います。高齢者と一緒に過ごす学生は皆、穏やかでした。
- ・職場体験の期間がもう少し長くてもよかったです。
- ・今回は期間が3日間でしたが、体験してもらうのによい日数だと思います。
- ・当社としても、地域貢献の一環として今後も継続していきたい。
- ・今回は仕事がたくさんある時期で、大変だったと思いますが、仕事がないとないで、大変なんだろうなと思いました。
- ・今年はコロナで例年より仕事が少ないため受け入れましたが、来年以降はスタッフの数などの関係で、なかなか受け入れが難しいと思います。
- ・3日間は短すぎず、長すぎずちょうど良かった。
- ・園児は中学生の皆様が来てくれるのを楽しみにしています。来年度もぜひ来てください。
- ・事前のオリエンテーションで伝えたことを守り、実行してくれていたの、受け入れた側としても、とても気持ちのいい職場体験となった。

■教員アンケートより

職場体験の事前・事後の指導で、計画的に行っている内容等

- ・お礼状の書き方。
- ・事前学習（マナー講座）／事後学習（新聞づくり）
- ・挨拶・礼儀・提出物・名札・服装・敬語・電話のかけ方など
- ・職場体験を通して、何を学んだのか、自分自身の今後にどのような影響があるのかを考えさせるようにしている。
- ・まとめレポートをロイロノートで作成し、交流会をもつ。
- ・事前にマナー講座や電話のかけ方などの指導を行い、事前訪問を行う。
- ・事前指導では、講師を招いてマナー講座を行っている。本年度は、コロナ感染予防の観点から、ZOOMを使った、オンラインで講座を開催した。
- ・事後指導では、お礼状の作成（郵便局の手紙の書き方講座を利用）、新聞作成（全員の新聞を冊子にして各事業所にも配布）、タブレットを使って、PowerPointで資料を作成し、発表会を行っている。
- ・事前に働く意味を考えさせ、事後には将来の自分の働く姿について具体的なイメージをもたせる。
- ・困っていることを伝える、悪いことをしたらあやまる。
- ・New Horizon（2年）に職場体験を題材にした単元があり、1学期末から2学期初めにかけて扱った。事後学習と関連させて、職業や将来の夢を意識させ、「未来の自分への手紙」の英作文を扱う予定。
- ・道徳などで働くことについて結びつけて学習している。
- ・教科の授業で職場体験を取り扱い、レポートやプレゼンを外国語を用いて作成した。

職場体験学習で、校区内の小学校等と連携した取組事例

- ・キャリアパスポートを12年間、確実に引き継ぐこと。
- ・地元市役所へ職場体験学習に行き、そこで地元高校の授業と連携した学習を行った。
- ・校区内の小学校に受け入れを申し込み、体験先として協力いただいた。

職場体験学習で、社会人講師等、地域の教育力を活用したり、PTAやハローワーク等と連携したりした取組事例

- ・マナー講座や、地域の方を招いての職業講話
- ・しがぎん経済文化センターによるマナー講座
- ・事前学習のマナー講座で、講師として、地域の会社の取締役の方に来ていただいた。
- ・地域の産業である真綿作りを見学したり、製造業についての講話を聞いたりしている。

職場体験学習を通して地域との連携が深まり、地域行事などで中学生の活躍の場面が増えた事例

- ・地元の方に職業講話に来ていただき、地元と環境について考えることができた。
- ・コミュニティセンター、保育園、幼稚園等地域の事業所での体験で、地域行事の運営、準備から連携が深まったように感じる。
- ・地元神社へ体験に行った際に夏の祭りなどの行事でも中学生に関わってもらえないだろうかと相談を受けた。

職場体験の事前・事後の指導で、昨年度より充実させた内容

- ・地元の事業所に協力してもらって、体験活動を取り入れた。
- ・体験日が3日間に減ったため、マナー講座等事前の指導をより内容の濃いものにした。
- ・例年と同じ内容の活動でした。
- ・昨年度はコロナウィルスのため実施していないが、今年度は感染対策や、感染に対する生徒の意識付けを十分に行った。